

# 令和4年3月市議会定例会

## 活力都市創造部

### 議案説明資料

#### (当初予算分)

#### 目 次

##### 【予算案件】

1	令和4年度活力都市創造部所管予算(案)総括表	1	頁
2	歩くライフスタイル推進事業について	2	頁
3	「とほ活」ベンチ事業について	3	頁
4	スマートシティの実現に向けた都市的指標調査事業について(新規)	4	頁
5	AIカメラ等によるスマートプランニング事業について(新規)	5	頁
6	欧州連合国際都市間連携事業について(新規)	6	頁
7	富山駅周辺エリア官民連携推進事業について(新規)	7	頁
8	都市計画道路の見直し事業について	8	頁
9	景観まちづくり推進事業について(拡充)	9	頁
10	屋外広告物適正化事業について	10	頁
11	富山市立地適正化計画策定に関する事業について	11	頁
12	高山本線活性化事業について(拡充)	12	頁
13	公共交通活性化補助事業について	13	頁
14	公共交通利用促進啓発事業について	14	頁
15	北陸新幹線建設事業について	15	頁
16	グリーンスローモビリティ運行事業について	16	頁
17	公共交通ビジョン策定事業について(新規)	17	頁
18	生活交通対策事業について	18	頁
19	AIオンデマンド交通導入検討事業について(新規)	19	頁
20	木造住宅耐震改修支援事業について	20	頁

21	アスベスト除去等支援事業について	21	頁
22	富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業(駅周辺等整備)について	22	頁
23	富山駅周辺地区土地区画整理事業について	23	頁
24	富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業(路面電車南北接続事業)について	24	頁
25	路面電車事業について	25	頁
26	おでかけ定期券事業について	26	頁
27	中心市街地活性化事業について	27	頁
28	交通空間賑わい実証事業について	28	頁
29	高齢社会における交通と健康モニタリング調査事業について	29	頁
30	地域拠点整備事業について	30	頁
31	中央通りD北地区市街地再開発事業について	31	頁
32	優良賃貸住宅供給促進事業について	32	頁
33	まちなか居住推進事業について	33	頁
34	公共交通沿線居住推進事業について	34	頁
35	空き家対策推進事業について	35	頁
36	住宅政策推進事業について	36	頁
37	軌道整備事業(軌道整備事業特別会計)について	37	頁

【条例案件】

38	富山市開発行為等の許可の基準に関する条例の一部を改正する条例制定の件	38	頁
----	------------------------------------	----	---

# 1 令和4年度 活力都市創造部所管予算（案）総括表

## 【一般会計】

（単位：千円、％）

予算科目 (款・項・目)	区分	令和4年度 当初予算(案) A	令和3年度 当初予算 B	対前年度比較	
				増減額 A-B	増減率 A/B
活力都市創造部 合計		4,803,679	3,813,592	990,087	126.0
(款8) 土木費		4,803,679	3,813,592	990,087	126.0
(項5) 都市計画費		4,803,679	3,813,592	990,087	126.0
(目1) 都市計画総務費		987,081	861,666	125,415	114.6
(目2) 土地区画整理費		3,010	1,097	1,913	274.4
(目5) 建築指導費		45,857	25,752	20,105	178.1
(目6) 都市再生費		2,252,108	1,439,394	812,714	156.5
(目7) 公共交通対策費		1,515,623	1,485,683	29,940	102.0

## 【軌道整備事業特別会計】

（単位：千円、％）

予算科目 (款・項・目)	区分	令和4年度 当初予算(案) A	令和3年度 当初予算 B	対前年度比較	
				増減額 A-B	増減率 A/B
軌道整備事業特別会計合計		25,972	25,926	46	100.2
(款1) 軌道整備事業費		25,972	25,926	46	100.2
(項1) 軌道整備事業費		25,972	25,926	46	100.2
(目1) 軌道整備事業費		25,972	25,926	46	100.2

## 【都市政策事業費】

### 2 歩くライフスタイル推進事業について

[活力都市推進課]

(1) 予算額 9,073千円

財源内訳	国庫補助金	1,475千円
	一般財源	7,598千円

#### (2) 事業目的

人口減少、高齢化が進展する中、全ての世代がいつまでも幸福に暮らせる、活力あるまちづくりを実現するため、車に依存したライフスタイルから、歩いて暮らすライフスタイルへの転換を促す施策に取り組むもの。

#### (3) 事業内容

「とほ活」アプリの運用や、ユーザー獲得に向けたパンフレットなどのPRツールを作成するとともに、民間と連携したイベントを開催するなど、市民に広く啓発を行う。

ア. 普及啓発 2,700千円

- ・官民連携イベントの開催
- ・パンフレットなどPRツールの作成
- ・バナーフラッグの掲出

イ. 「とほ活」アプリの保守管理 5,530千円

ウ. 事務費等 843千円

## 【都市政策事業費】

### 3 「とほ活」ベンチ事業について

[活力都市推進課]

(1) 予算額 1,707千円

財源内訳	国庫補助金	245千円
	寄附金	1,000千円
	一般財源	462千円

#### (2) 事業目的

「歩きたくなるまちづくり」の一環として、市民や来街者がまちを楽しみながらより長く、快適に歩けるよう、官民連携でベンチを整備し、市民の健康増進はもとより、公共交通の利用促進や、外出機会の創出につなげるもの。

#### (3) 事業内容

道路や公園などの公共施設へのベンチ設置や、民有地を活用したベンチ設置に対する支援を行い、市民や来街者のための快適な歩行空間を整備する。

ア. 公共施設におけるベンチの設置 550千円

・東富山駅東口2基

イ. ベンチの民間設置補助 1,000千円

・10基（費用の2/3、上限10万円）

ウ. 事務費等 157千円

(参考) 既存ベンチの再整備 4,600千円 [公園緑地課]

・松川公園3基、城址公園5基

※令和4年度全体事業費：6,307千円

財源内訳	国庫補助金	345千円
	寄附金	1,000千円
	一般財源	4,962千円

【都市政策事業費】

4 スマートシティの実現に向けた都市的指標調査事業  
について（新規）

[活力都市推進課]

(1) 予算額 4, 136千円

財源内訳	国庫補助金	1, 650千円
	一般財源	2, 486千円

(2) 事業目的

スマートシティの実現に向けて、住民基本台帳データ等をGIS上に展開し、人口動態の把握や都市機能立地等の各種指標に対する分析を行うとともに、オープンデータ化を推進することで、民間事業者等にマーケティングへ利活用いただくなど、本市のまちづくりの新たなイノベーションを創出するもの。

(3) 事業内容

年齢別人口分布や社会動態の状況、店舗や医療施設等の都市機能立地とのクロス分析などを行うとともに、オープンデータ化に向けた公開用データを作成し、広く市民や民間事業者等への公開を行う。

ア. 調査及びオープンデータ化業務 4, 100千円

- ・ 転居、出生、死亡等の人口動態の把握
- ・ 店舗や医療施設等の都市機能立地などとのクロス分析
- ・ オープンデータの作成

イ. 事務費等 36千円

【都市政策事業費】

5 AIカメラ等によるスマートプランニング事業  
について（新規）

[活力都市推進課]

(1) 予算額 55,000千円

財源内訳	国庫補助金	26,220千円
	一般財源	28,780千円

(2) 事業目的

富山駅周辺及び中心商店街エリアにおいて、AIカメラの設置による人流等の解析により、人が集い・賑わい・交流する場などのデータを本市の各種事業の効果検証に活用するとともに、民間に提供することで、商業施設等の新規出店を促進し、地域経済を活性化するなど、本市のまちづくりに繋げるもの。

(3) 事業内容

通行量、年齢等の人流情報を取得するためのAI機能の構築や、AIカメラの製作、設置を行うとともに、得られたデータの収集や分析を行う。

ア. AIカメラ整備 51,341千円

- ・AIカメラ本体の製作、設置工事
- ・通行量、年齢、性別などの人流情報を取得するためのAI機能の構築、取得データを収集するためのシステム開発
- ・データをグラフ等で集計化するためのシステム構築

イ. AIカメラデータ分析 3,300千円

ウ. 事務費等 359千円

【都市政策事業費】

## 6 欧州連合国際都市間連携事業について（新規）

[活力都市推進課]

(1) 予算額 6,690千円

財源内訳	諸収入	2,813千円
	一般財源	3,877千円

### (2) 事業目的

欧州の都市と世界各国の都市がペアを組んで都市の諸課題に取り組む「国際都市地域間協力」への参加により、新しい知識の獲得や、交流を通じた国際間連携の構築と強化、相互訪問による情報や知識を獲得し、本市のまちづくりに活かすもの。

### (3) 事業内容

連携協力都市となったスペイン王国のドノスティア・サン・セバスチャン市及び、ルーゴ市とともに、都市計画・交通、ウォークブル（歩きたくなる）なまちづくり等に関して、相互訪問し、意見交換や交流等を行う。

ア. 連携協力都市の日本訪問 368千円

・市長表敬訪問、歓迎レセプションの開催、視察対応など

イ. 連携協力都市への視察 3,743千円

・特別旅費（3名分）など

ウ. 事務費等 2,579千円

・連携協力都市との通訳・翻訳など



【都市政策事業費】

## 7 富山駅周辺エリア官民連携推進事業について（新規）

[活力都市推進課]

(1) 予算額 8,000千円

〔 財源内訳 国庫補助金 8,000千円 〕

### (2) 事業目的

令和2年3月に路面電車が南北接続し、令和3年度の富山駅北口広場の完成やJR富山駅ビルの開業を迎える中、富山駅南北エリアにおいて、相互の価値や魅力を高めるための更なる一体感の醸成に向けた、官民連携による歩きたくなる空間形成や賑わいの創出を図るもの。

### (3) 事業内容

令和3年に構築した「富山駅南北一体的なまちづくりプラットフォーム」(エリア内の民間事業者、交通事業者、富山市により構成)を中心に、未来ビジョンの策定や社会実験等を行う。

ア. 富山駅周辺エリア官民連携推進業務 7,500千円

- ・「よぞら駅道」などの社会実験や、ワークショップの実施
- ・未来ビジョンの策定

イ. 事務費等 500千円

【都市計画事務費】

## 8 都市計画道路の見直し事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 1,505千円

〔 財源内訳 一般財源 1,505千円 〕

(2) 事業目的

富山地域の長期未着手となっている都市計画道路について、公聴会等による住民意向を踏まえながら必要性や実現性を再検討し、見直しを行うことで、適正な都市計画道路網の構築を図るもの。

(3) 事業内容

ア. 富山地域都市計画道路見直し図書作成業務委託料 1,400千円

イ. 事務費等 105千円

【都市景観事業費】

9 景観まちづくり推進事業について（拡充）

[都市計画課]

(1) 予算額 5,084千円

財源内訳	県補助金	462千円
	使用料及び手数料	3,696千円
	一般財源	926千円

(2) 事業目的

市民や事業者等が行う景観まちづくり活動へ支援を行うほか、景観資源や眺望景観等、本市の特徴的なまち並みや景観施策に関する動画作成などの意識啓発事業を通し、景観まちづくりの機運醸成に取り組むもの。

(3) 事業内容

- ア. 景観まちづくり市民団体・協議会活動補助金 170千円
- イ. 景観資源・景観まちづくり施策の周知啓発事業 3,198千円  
・ 動画、パンフレットによる周知啓発
- ウ. 景観まちづくり学習事業 104千円  
・ 小学生向け学習素材による普及啓発
- エ. 市民参画による景観まちづくり啓発事業 1,388千円  
・ 市民参加型のワークショップや3D都市モデルの公募を題材としたパネルディスカッションによる意識啓発
- オ. 事務費等 224千円

【都市景観事業費】

10 屋外広告物適正化事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 2,718千円

〔 財源内訳 使用料及び手数料 2,718千円 〕

(2) 事業目的

良好な景観の形成、風致の維持及び公衆に対する危害の防止を図るため、違法屋外広告物等に対する是正指導やはり紙等の除却を行うとともに、既存不適格広告物の改修や撤去に要する工事費の一部を補助するもの。

(3) 事業内容

ア. 違法広告物の簡易除却作業委託料	265千円
イ. 屋外広告物適正化補助金	1,800千円
ウ. 事務費等	653千円

【集約都市形成支援事業費】

1 1 富山市立地適正化計画策定に関する事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 9, 3 0 1 千円

財源内訳	国庫補助金	1, 3 0 0 千円
	一般財源	8, 0 0 1 千円

(2) 事業目的

防災の観点を取り入れたコンパクトなまちづくりを推進するため、都市再生特別措置法の改正によって立地適正化計画への記載が位置付けられた防災指針を策定するもの。

(3) 事業内容

ア. 富山市立地適正化計画防災指針策定業務委託料 9, 0 0 0 千円

(主な内容)

- ・ 防災まちづくりの将来像、取組み方針の検討
- ・ 具体的な取組、スケジュール、目標値の検討
- ・ 立地適正化計画改定案の作成

イ. 事務費等

3 0 1 千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 1 2 高山本線活性化事業について（拡充）

[交通政策課]

(1) 予算額 63,975千円

財源内訳	国庫補助金	25,969千円
	諸収入	9,933千円
	一般財源	28,073千円

#### (2) 事業目的

本市の公共交通軸であるJR高山本線について、持続可能な公共交通の実現に向け、これまでの取組の深度化の検討や新たな取組施策を西日本旅客鉄道（株）等の関係者と連携して行い、活性化を図るもの。

#### (3) 事業内容

- ア. 高山本線ブラッシュアップ基本計画策定業務委託 15,000千円  
・更なる利便性の向上方策等の検討や基本計画の策定
- イ. AIカメラによる人流データ計測・活用事業 10,253千円  
・駅周辺の日々の人流をAIカメラにより計測
- ウ. 高齢者向け運賃施策実証実験実施負担金 8,216千円  
・実証実験に要する経費の負担
- エ. JR高山本線活性化実施負担金 29,660千円  
・増便に伴う運行経費の負担
- オ. 事務費等 846千円

【公共交通活性化推進事業費】

1 3 公共交通活性化補助事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 718,315千円

財源内訳	市債	686,300千円
	基金繰入金	31,700千円
	一般財源	315千円

(2) 事業目的

交通事業者が鉄軌道の安全性向上や活性化を図るため実施する事業に対して、国、県及び沿線市町村とともに支援するもの。

(3) 事業内容

- ア. 富山地方鉄道（株）に対する支援【鉄軌道の安全性向上】
- ①鉄道軌道安全輸送設備等整備事業補助金 20,131千円
    - ・レール、枕木等の更新
  - ②老朽化対策事業補助金 11,654千円
    - ・常願寺川橋梁（本線、上滝線）の補修
- イ. あいの風とやま鉄道（株）に対する支援【鉄道の活性化】
- ①呉羽駅北口改札設置事業補助金 686,321千円
    - ・呉羽駅北口改札設置に係る工事費用
- ウ. 事務費等 209千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 1 4 公共交通利用促進啓発事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 2, 0 2 2 千円

財源内訳	県補助金	2 3 3 千円
	一般財源	1, 7 8 9 千円

(2) 事業目的

モビリティ・マネジメント事業の実施により、公共交通の利用啓発を図るもの。

(3) 事業内容

- |  |          |
|--|----------|
| ア. のりもの語り教育推進事業                                | 3 4 0 千円 |
| ・ 小学校3～6年生の社会科・総合的な学習における公共交通に関する「のりもの語り教育」の実施 |          |
| イ. 親子でおでかけ事業                                   | 7 0 0 千円 |
| ・ 小学生を対象とした鉄道やバス等の無料乗車券の配布                     |          |
| ウ. 公共交通マップ等の配布                                 | 8 8 2 千円 |
| エ. 事務費等  | 1 0 0 千円 |



## 【公共交通活性化推進事業費】

### 15 北陸新幹線建設事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 78,996千円

〔 財源内訳 一般財源 78,996千円 〕

#### (2) 事業目的

北陸新幹線の大阪までの全線整備に向けた要望活動および並行在来線の経営安定化を行うもの。

#### (3) 事業内容

ア. 富山県並行在来線経営安定基金負担金 78,400千円

並行在来線の経営安定を図るため、県が設置した「富山県並行在来線経営安定基金」に県内市町村が拠出

- ・基金額 65億円（開業後約10年間の必要額）
- ・拠出割合 県30億円、市町村30億円、民間寄付5億円
- ・富山市拠出額 7億9,900万円（H25～R7）

イ. 事務費等 596千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 16 グリーンスローモビリティ運行事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 20,209千円

財源内訳	国庫補助金	10,104千円
	一般財源	10,105千円

#### (2) 事業目的

持続可能な地域公共交通網の形成を目指すため、環境にやさしく低速で安全なグリーンスローモビリティの実用化に向けて、引き続き市内郊外部などでの試行運行を行い、新たな移動手段としての活用可能性を検証するもの。

#### (3) 事業内容

ア. グリーンスローモビリティ運行管理業務委託 20,000千円

- ・グリーンスローモビリティの運行
- ・運行に関する情報発信
- ・運行がもたらす効果の検証、課題整理
- ・運行管理体制の検討

イ. 車両の定期的な整備・点検 209千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 17 公共交通ビジョン策定事業について（新規）

[交通政策課]

(1) 予算額 10,150千円

財源内訳	国庫補助金	5,000千円
	県補助金	1,666千円
	一般財源	3,484千円

#### (2) 事業目的

人口減少の本格化や少子・高齢化の進行等により地域公共交通を取り巻く環境が変化していく中で、利便性の高い持続可能な公共交通を実現するため、今後の公共交通のビジョンや目標、施策等を示す「地域公共交通計画」の策定に着手するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 地域公共交通計画策定業務委託 10,000千円

- ・ 地域公共交通の現状及び課題整理
- ・ 調査業務（市民意識調査等）
- ・ 国内外の参考事例、最新トレンドの収集
- ・ 都市交通協議会への運営支援
- ・ 監修業務

イ. 事務費等 150千円

## 【生活交通対策事業費】

### 1 8 生活交通対策事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 386,033千円

財源内訳	国庫補助金	12,000千円
	県補助金	32,797千円
	市債	2,000千円
	使用料及び手数料	12,977千円
	諸収入	617千円
	一般財源	325,642千円

#### (2) 事業目的

生活バス路線や地域等が主体となって運行するバス交通へ支援を行うとともに、中山間地域等において市営コミュニティバス等を運行することで、市民の生活交通の確保を図るもの。

#### (3) 事業内容

- ア. 生活バス路線維持費補助金 74,844千円  
国・県と連携した赤字バス路線への補助
- イ. 地域自主運行バス事業補助金 163,305千円  
地域等が主体となって運行する自主運行バス事業への補助
- ウ. 市営コミュニティバス等運行事業 147,884千円  
大沢野地域におけるシルバータクシーの運行や大山、八尾、山田地域におけるコミュニティバスの運行

【生活交通対策事業費】

19 AIオンデマンド交通導入検討事業について（新規）

[交通政策課]

(1) 予算額 8,000千円

財源内訳	県補助金	4,000千円
	一般財源	4,000千円

(2) 事業目的

コミュニティバスの利用状況の検証を行い、将来を見据えたコミュニティバスのあり方やAIオンデマンド交通等の導入について検討するもの。

(3) 事業内容

ア. AIオンデマンド交通等導入検討業務委託 8,000千円

- ・現状・問題点の分析
- ・将来を見据えたコミュニティバスのあり方検討
- ・実施計画（アクションプラン）の作成
- ・AIを活用したオンデマンド交通等の導入検討

【建築物の安全安心推進事業費】

20 木造住宅耐震改修支援事業について

[建築指導課]

(1) 予算額 16,824千円

財源内訳	国庫補助金	3,750千円
	県補助金	7,500千円
	使用料及び手数料	313千円
	一般財源	5,261千円

(2) 事業目的

災害に強いまちづくりを進めるため、木造住宅の耐震改修を支援するとともに、耐震改修の必要性に関する周知・啓発を行うことで、市民の防災意識の高揚を図るもの。

(3) 事業内容

一戸建ての木造住宅の耐震改修工事に対して、その費用の一部を補助する。

ア. 木造住宅耐震改修支援事業（補助金） 16,500千円

補助額：耐震改修費用の4/5かつ最大1,000千円

$1,000\text{千円}/\text{戸} \times 15\text{戸} = 15,000\text{千円}$

まちなか地区及び公共交通沿線居住推進地区内で建物全体を耐震改修する場合、上限額に300千円上乗せした最大1,300千円を補助

$300\text{千円}/\text{戸} \times 5\text{戸} = 1,500\text{千円}$

イ. 事務費等

324千円

【建築物の安全安心推進事業費】

2 1 アスベスト除去等支援事業について

[建築指導課]

(1) 予算額 20,000千円

財源内訳	国庫補助金	10,000千円
	県補助金	5,000千円
	一般財源	5,000千円

(2) 事業目的

民間建築物の所有者等が実施するアスベストの除去等の工事について支援するもの。

(3) 事業内容

建築材料として建築物に吹き付けられたアスベストの除去等の工事に対して、その費用の一部を補助する。

- ・アスベスト除去等支援事業（補助金） 20,000千円  
補助額：除去等工事費用の2/3かつ最大2,000千円  
2,000千円/件×10件=20,000千円

## 【富山駅周辺整備事業費】

### 2 2 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業 (駅周辺等整備) について

[富山駅周辺地区整備課]

(1) 予算額 599,421千円

財源内訳	使用料及び手数料	2,600千円
	財産収入	35千円
	基金繰入金	93,100千円
	諸収入	11千円
	市債	388,000千円
	一般財源	115,675千円

#### (2) 事業目的

富山駅駅前広場や自由通路、西口トイレ等の富山駅周辺公共施設の維持管理を行うもの。

また、県施行の富山駅付近連続立体交差事業について、事業費の一部を負担するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 負担金	431,730千円
・富山駅付近連続立体交差事業負担金	431,180千円
・その他負担金	550千円
イ. 補助金	50,000千円
・公共交通運行安定化対策補助金	
ウ. 委託料	96,340千円
・自由通路等富山駅周辺公共施設維持管理業務委託 等	
エ. 事務費等	21,351千円
・富山駅周辺公共施設の電気料、上下水道使用料 等	



## 【富山駅周辺整備事業費】

### 2 3 富山駅周辺地区土地区画整理事業について

[富山駅周辺地区整備課]

(1) 予算額 20,953千円

財源内訳	国庫補助金	5,500千円
	市債	4,000千円
	基金繰入金	10,000千円
	一般財源	1,453千円

#### (2) 事業目的

富山駅周辺地区土地区画整理事業は、都市計画道路や駅前広場の整備など、県都富山市の玄関口にふさわしい公共施設の整備を行うことで、公共交通の利便性向上や、交通結節機能の強化を図るほか、賑わいづくりなど魅力あるまちづくりにつなげるもの。

#### (3) 事業内容

ア. 工事請負費	10,000千円
・富山駅北口駅前広場周辺歩道等整備工事	
イ. 委託料	10,000千円
・物件移設設計等業務委託	
ウ. 事務費等	953千円

【富山駅周辺整備事業費】

24 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業  
(路面電車南北接続事業) について

[路面電車推進課]

(1) 予算額 13,520千円

財源内訳	諸収入	82千円
	一般財源	13,438千円

(2) 事業目的

南北接続後の路面電車のさらなる利用促進に向けて、路面電車南北接続事業について整備効果の検証を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 路面電車の南北接続事業	12,114千円
・路面電車南北接続整備効果調査検証業務委託	
イ. 事務費等	1,406千円

## 【路面電車事業費】

### 25 路面電車事業について

[路面電車推進課]

(1) 予算額 184,299千円

財源内訳	基金繰入金	50,000千円
	諸収入	7,630千円
	一般財源	126,669千円

#### (2) 事業目的

路面電車の安全確保のため、本市が所有する軌道施設について計画的な改修や維持管理を行うとともに、富山地方鉄道が実施する富山港線（鉄道区間）の施設改修等に対して支援するもの。

また、公共交通の利便性向上と中心市街地の活性化を図るため、市内電車環状線の運行を支援するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 路面電車管理事業	37,411千円
・電車線改修工事	10,000千円
・富山都心線停留場内方線点字ブロック設置工事	2,900千円
・軌道施設肉盛溶接業務委託	14,950千円
・その他軌道施設改修、修繕等	9,561千円
イ. 富山地鉄㈱への補助金	41,100千円
・富山港線整備事業補助金（枕木更新、レール交換等）	
ウ. 富山地鉄㈱への負担金	98,147千円
・ポートルム車両の維持管理費等に係る負担金	26,147千円
・市内電車環状運行に係る負担金	72,000千円
エ. 事務費等	7,641千円

## 【中心市街地活性化事業費】

### 26 おでかけ定期券事業について

[中心市街地活性化推進課]

(1) 予算額 121,605千円

財源内訳	諸収入	25,000千円
	基金繰入金	6,665千円
	一般財源	89,940千円

#### (2) 事業目的

高齢者を対象に、バスや電車等が日中1乗車100円で利用できるおでかけ定期券を発行し、公共交通機関の利用促進による高齢者の外出機会を促し、中心市街地への来街者の増加を図ることで、中心市街地の活性化を図るもの。

#### (3) 事業内容

ア. 対象者	富山市に住所を有する65歳以上の方
イ. 利用時間	9:00~17:00(降車時間)
ウ. 利用者負担金	年間1,000円(新規申請時・更新時)
エ. 利用料金	1乗車につき100円
オ. 対象交通機関	路線バス、電車、市内電車、富山港線、環状線、フィーダーバス、まいどはやバス
カ. 事業費内訳	おでかけバス事業 78,360千円
	おでかけ電車事業 18,294千円
	おでかけ市内電車事業 24,951千円

## 【中心市街地活性化事業費】

### 2.7 中心市街地活性化事業について

[中心市街地活性化推進課]

(1) 予算額 95,691千円

財源内訳	使用料及び手数料	120千円
	財産収入	9,177千円
	諸収入	4千円
	一般財源	86,390千円

#### (2) 事業目的

中心市街地の賑わい創出や来街者の増加及び回遊性の向上を図るため、各種事業の実施、民間事業者や民間団体、まちづくり会社等への支援を行うもの。

#### (3) 事業内容

ア. 活性化事業の運営 59,086千円

- ・まちなか賑わい広場等運営事業
- ・総曲輪ファッションビル管理事業
- ・中心市街地活性化推進事業
- ・バナーフラッグ掲出事業 など

イ. 活性化事業の支援 21,011千円

- ・新規出店サポート事業
- ・まちなか活性化事業サポート補助事業
- ・とやままちめぐり2022開催支援事業 など

ウ. まちづくり会社への支援 15,594千円

- ・賑わい交流館運営事業
- ・まちなか賑わい創出事業

【中心市街地活性化事業費】

## 2 8 交通空間賑わい実証事業について

[中心市街地活性化推進課]

(1) 予算額 6,600千円

〔 財源内訳 一般財源 6,600千円 〕

(2) 事業目的

大手モールの道路空間を最大限に活用し、歩行者と路面電車だけが通行できるトランジットモールの社会実験をイベントとあわせて実施することにより、その賑わいの創出手法の有効性及び課題を検証するもの。

(3) 事業内容

地元の民間事業者や民間団体等が行うイベントと連携して、トランジットモールの社会実験を4回程度実施する。

【中心市街地活性化事業費】

## 29 高齢社会における交通と健康モニタリング調査事業 について

[中心市街地活性化推進課]

(1) 予算額 19,293千円

財源内訳	国庫補助金	8,937千円
	一般財源	10,356千円

### (2) 事業目的

「とほ活」アプリを活用した交通行動調査等を行い、コンパクトシティ政策の効果検証、公共交通の利用や歩くライフスタイルを促進する施策立案の基礎資料とするためのデータ分析を行う。

### (3) 事業内容

平成28年度、平成30年度に実施した高齢者交通行動調査協力者を対象に、「とほ活」アプリを用いて歩数や公共交通の利用等の交通行動調査を行い、交通行動と健康等の相関を分析する。

ア. 交通と健康モニタリング調査業務委託 18,000千円  
・ 高齢者パネル調査の実施、分析  
・ 市民向け調査の企画、準備

イ. 事務費等 1,293千円

## 【地域拠点整備事業費】

### 30 地域拠点整備事業について

[都市再生整備課]

(1) 予算額 119,537千円

財源内訳	国庫補助金	200千円
	市債	104,200千円
	使用料及び手数料	53千円
	基金繰入金	11,600千円
	一般財源	3,484千円

#### (2) 事業目的

あいの風とやま鉄道呉羽駅北口改札の設置にあわせて、駅前広場等の整備を行い、公共交通の利便性を向上させ、車に過度に頼らなくとも暮らすことができるまちづくりを進めるもの。

また、地域住民主体のまちづくり活動の支援を行い、地域拠点を活性化させるもの。

#### (3) 事業内容

ア. 呉羽駅周辺整備事業	116,000千円
呉羽駅北口駅前広場整備工事等	
イ. 拠点まちづくり支援事業	1,620千円
住民団体等が行うまちづくり活動の支援	
・補助金 (@500千円×3地区)	1,500千円
・まちづくりアドバイザー派遣	120千円
ウ. 事務費等	1,917千円



【まちなか再生推進事業費】

### 3 1 中央通りD北地区市街地再開発事業について

[都市再生整備課]

(1) 予算額 1, 200, 667千円

財源内訳	国庫補助金	495, 680千円
	市債	634, 400千円
	基金繰入金	70, 500千円
	一般財源	87千円

(2) 事業目的

市街地再開発事業において、居住施設、スポーツ交流施設、商業施設及び業務施設等の複合施設の整備に対して支援することにより、賑わいを創出し中心市街地の活性化を図るもの。

(3) 事業内容

組合が行う建築物除却、補償、登記業務等の一部に対する補助を行う。

ア. 事業の概要

- ① 施行者(地権者数) 中央通りD北地区  
市街地再開発組合(29人)
- ② 地区・敷地面積 約0.8ha 約6,300㎡

③ 施設概要

- ・ 構造・規模 鉄筋コンクリート造、鉄骨造 地上24階/地下1階
- ・ 延床面積 約43,800㎡
- ・ 主要用途 居住施設、スポーツ交流施設、  
商業施設、業務施設、駐車場



イ. 事業の経緯と予定

- 平成30年9月 都市計画決定
- 令和3年3月 再開発組合設立認可
- 令和4年(予定) 権利変換計画認可
- 令和5年(予定) 建築工事着手
- 令和7年(予定) 建築工事完了

**【優良賃貸住宅供給促進事業費】**

**3 2 優良賃貸住宅供給促進事業について**

[居住対策課]

(1) 予算額 28,000千円

財源内訳	国庫補助金	12,982千円
	一般財源	15,018千円

(2) 事業目的

高齢者世帯向けの優良な民間賃貸住宅の供給を促進するため、地域優良賃貸住宅制度に基づく認定を行い、あわせて家賃減額を行う事業者に対し補助を行うことで、入居者の居住の安定を図るもの。

(3) 事業内容

ア. 補助金 28,000千円

- ・優良賃貸住宅家賃減額補助

## 【まちなか居住推進事業費】

### 3 3 まちなか居住推進事業について

[居住対策課]

(1) 予算額 58,996千円

財源内訳	国庫補助金	100千円
	基金繰入金	38,200千円
	諸収入	4千円
	一般財源	20,692千円

#### (2) 事業目的

まちなか（都心地区、約436ha）において、一定水準以上の住宅の購入や賃貸住宅への転居、共同住宅を建設する事業者などへの支援を行うことで居住を促進し、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを推進するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 補助金 56,800千円

- ・住宅取得補助
- ・住宅家賃助成
- ・共同住宅建設促進補助
- ・リフォーム補助
- ・マルチハビテーション補助

イ. 事務費等 2,196千円

## 【公共交通沿線居住推進事業費】

### 3 4 公共交通沿線居住推進事業について

[居住対策課]

(1) 予算額 31,076千円

財源内訳	国庫補助金	100千円
	基金繰入金	24,000千円
	一般財源	6,976千円

#### (2) 事業目的

公共交通沿線居住推進地区（約3,440ha）において、一定水準以上の住宅の購入や、共同住宅の建設、分譲宅地の整備を行う事業者などへの支援を行うことで居住を促進し、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを推進するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 補助金 30,900千円

- ・住宅取得補助
- ・ひとり親家庭等家賃助成
- ・共同住宅建設促進補助
- ・リフォーム補助
- ・宅地整備補助

イ. 事務費等 176千円

## 【住宅政策推進事業費】

### 35 空き家対策推進事業について

[居住対策課]

(1) 予算額 27,226千円

財源内訳	国庫補助金	6,750千円
	県補助金	100千円
	財産収入	972千円
	諸収入	10,000千円
	一般財源	9,404千円

#### (2) 事業目的

「富山市空家等対策計画」に基づき、空き家の適正な維持管理や利活用を促進することで、適正な住環境の実現に向けた空き家対策の推進を図るもの。

#### (3) 事業内容

ア. 委託料 12,300千円

- ・老朽危険空き家調査業務委託
- ・法定相続人等調査業務委託
- ・老朽空き家危険除去業務委託 等

イ. 手数料 6,060千円

- ・特定空家等の財産管理人制度活用に係る予納金等

ウ. 補助金 6,900千円

- ・空き家再生等推進事業補助金等

エ. 事務費等 1,966千円

## 【住宅政策推進事業費】

### 3 6 住宅政策推進事業について

[居住対策課]

(1) 予算額 23,931千円

〔 財源内訳 一般財源 23,931千円 〕

#### (2) 事業目的

本市への定住を促進するため、「まちなか（都心地区）」及び「公共交通沿線居住推進地区」以外の区域において、親世帯が暮らす住宅をリフォーム等して新たに同居する場合に補助し、家族や地域のきずなを深め、地域コミュニティの維持・強化を図るもの。

また、進学とともに県外に転出する若者の流出を防ぐため、市内在住の学生が県外の大学等に「新幹線」又は「あいの風とやま鉄道」などの学割通学定期券を使って通学する場合に補助するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 補助金 23,070千円

- ・ふるさと回帰リフォーム等への補助
- ・新幹線で通学推進事業補助
- ・県外通学助成事業補助

イ. 事務費等 861千円

## 【軌道整備事業費】

### 3 7 軌道整備事業（軌道整備事業特別会計）について

[路面電車推進課]

(1) 予算額 25,972千円

財源内訳	路面電車施設使用料	23,315千円
	財産貸付収入	15千円
	軌道整備事業費寄附金	100千円
	諸収入	132千円
	繰越金	2,410千円

#### (2) 事業目的

路面電車の安全確保のため、本市が所有する軌道施設（富山都心線、富山駅南北接続線及び富山港線）について、軌道整備事業者として日常的な維持管理を行うもの。

#### (3) 事業内容

各路線の軌道施設の日常点検や定期検査などの維持管理を実施するとともに、軌道施設の電気料や停留場の除雪などに係る経費を賄う。

路線名	維持管理費
富山都心線	9,247千円
富山駅南北接続線	7,292千円
富山港線	9,433千円

## 38 富山市開発行為等の許可の基準に関する条例の一部を改正する条例制定の件

[建築指導課]

### (1) 改正理由

近年の激甚化、頻発化する自然災害を踏まえ、災害リスクの高いエリアにおける開発を抑制するため、都市計画法における開発許可制度の一部改正が行われることに伴い、規定の整備を行うもの。

### (2) 改正内容

市街化調整区域は市街化を抑制すべき区域とされているが、都市計画法第34条第11号及び第12号に基づき市が条例で定めた区域（以下「条例区域」という。）では、一定の開発行為等が可能となっている。

この条例区域については、都市計画法施行令（以下「政令」という。）に災害の発生のおそれのある区域を含まないように定められているが、このたび、災害の危険性の高い区域を具体的に示した政令の改正を受け、本市条例について所要の改正を行う。

### (3) 施行期日

令和4年4月1日